



TAKASU

ふるさと通信 令和3年夏号 – 北海道 鷹栖町からみなさんへ





1. さくらフェスタでの販売会の様子
2. 左から鮫沢幸恵さんと佐川美由紀さん
3. 米・こっこのシフォンケーキは子どもたちに大人気！
4. 一番人気は、やさしい甘みが特徴的な「プレーン」

思わず笑みがこぼれる 「やさしい時間」を提供したい

メンバーである鷹栖町北野地区在住の佐川美由紀さんと鮫沢幸恵さんのお二人は、元々町内で医療・介護に携わるお仕事をしていましたが、「鷹栖町は北海道有数の米どころ。ここのお米を活かして、二人で町を盛り上げたい」という思いと、お互い自身の子育てが一段落ついたことから退職を決意。平成27年9月に米・こっこを立ち上げました。

同時に誕生した「鷹栖町産ななつぼし」。このお米を使用することになったきっかけとして「夫の実家が町内のお米農家だったので、そこでそれをお米を試しに使ってみたのが始まりです」と鮫沢さんは話します。

そこで始めたのが、その後、米粉の持つしつとりと、そして、米・こっこ最大の特徴がシフォンケーキそのものの「やさしさ」です。商品のメインターゲットを子育て世代のお父さん・お母さ

「四季の里」を拠点に鷹栖町産ななつぼしの米粉を使用したシフォンケーキを製造し、イベント等で販売を行っている「米・こっこ」。

した食感を最大限に引き出すべく、細やかな菓子用の米粉に徹底的にこだわったお二人は、他のお店の米粉菓子を試食しながら研究し、製粉業者を探し続けました。ようやく製粉先を確保し、納得のいく食感が生まれた時のこと。佐川さんは「しっとりして、噛めば噛むほど甘さが出る、米粉ならではの味に感動しました」と語ります。



んに定めているというお二人。子育てや仕事、そして家事と忙しい時期の中、ほんの少し心のゆとりがある時に手作りのホットケーキを焼き、それをほおばりながらおどける子どもたちを見てほっことする時間…そんな自分たちの過去の経験から、今忙しいお父さん・お母さんたちに変わり、子



米・こっこのお菓子を食べて
思わず笑みがこぼれる
「やさしい時間」をお届けします



「食に関する知識と正しい食習慣を身に付け、生きる力を養うための「食育」に積極的に取り組んでいる鷹栖町。町内の小中学校・保育園では年に二回、「鷹栖町産給食の日」と題した給食の日があり、子どもたちは米・こっこのシフォンケーキをいつも楽しみにしています。

「今手軽に買えるお菓子には添加物が多く含まれている物があり、そして、ちょっと味気無さを感じることもあるのではないかでしょうか。私たちはできるだけ無添加に近づけ、子どもたちが安心して食べられるシフォンケーキを作っています。また米粉にはでんぶんなど元気の源がたくさん含まれていますよ」と佐川さん。

「地元にとって安心安全なお菓子を焼き、親子の「やさしい時間」を作りたい。そんな佐川さんと鮫沢さんの強い思いが、米・こっこのシフォンケーキには込められています。

「地域の人々との繋がりを何よりも大切にしてきました」と話すお二人。「今後はSNSを通して町外の方との繋がりも増やし、コロナが落ち着いたら、ぜひとも鷹栖町に足を運んでもらいたいです」と意気込んでいます。

mai cocco
米・こっこ

TEL: 080-9888-3326

販売店舗はありません

販売予定はSNSでご確認ください



Facebook



Instagram



作り手のこだわりを 手に取って感じてほしい

帯広市出身の父・一さんは昭和51年、旭川市に風神窯を開窯。58年に現在地である鷹栖町に移窯しました。

「幼い頃から自分がいるところに仕事場があったので、家業を繼ぐことに迷いはありませんでした」と語る子・兵衛さんは平成13年、茨城県の大学を卒業と同時にUターン。それ以降、親子二人三脚で創作活動を続けてきました。

お二人と親交のあった「氷点」や「塩狩峠」で知られる作家三浦綾子さんが、「片山さんの作品は、じつと眺めているより、思わず手に取つて、じかに触れて

風神窯
×
片山 まこと
一 ひょうえ
兵衛

みたいい作品だ」と評したように、重さや形など手に取ったときの感触を何よりも大切にしているそう。「作り手の自分が触れたときにしつくりこなれば、お客様にとつてしまふりくるものは作れませんから」と真剣な面持ちで兵衛さんは言います。

作品は地元の火山灰を主原料にした釉薬(本焼き時に高温で熔け、陶磁器の表面上にコーティングされるガラス層のこと)に釉薬をはめ込んで模様を作る「釉象嵌」という独自の技法を駆使しています。

アイヌ文化をオマージュした作品を



1. アイヌ文様をあしらった釉象嵌の湯呑み
2. 作品に釉薬を塗る一さん
3. このガス窯を使い、約1,250度の熱で本焼きを行う

多く手掛ける風神窯において、繊細なアイヌ文様を釉象嵌で表現するには、幾度も窯に入れて釉薬を焼きつけるなど、多くの手間と時間、そして高度な技術が求められます。

敷居の高さを感じてしまう陶芸の世界ですが、一さんは「陶芸は成形から模様の描き方まで、さまざまなアプローチの仕方があるため、芸術に関心のある方にとって、実は非常に入り込みやすいものなんですね」と熱く話します。

多くの方に陶芸に触れてもらうため、風神窯では随時、陶芸教室を開いています。

株式会社 風神窯

鷹栖町16線15号2番地
TEL/FAX 0166-87-3870
fengshen@fuujingama.main.jp



HP



Facebook

ており(申込は旅行予約ウェブサイト「じゃらんnet」からできます)、日本国内のみならず、海外からの参加申込もあるそう。

そんな一さんと兵衛さんが制作する釉象嵌の作品は、風神窯の工房や北海道白老町内の国立施設、アイヌ文化復興拠点「ウポポイ」のミュージアムショップで販売しているほか、鷹栖町のふるさと納税の返礼品としても取り扱い中。

「いかに手をかけて高度なものを作れるか。それに命をかけています。ぜひ手に取って感触を楽しんでください」と最後にお二人は笑顔で語ってくれました。

鹿毛隊員のリノベーション大作戦

鷹栖町地域おこし協力隊として移住定住促進、空き家・空き地の利活用を担当している鹿毛謙作隊員は、今年の3月から鷹栖町北成地区にある旧北成小学校教職員住宅のリノベーションを開始しました。

「DIY初心者の僕が、リノベーションできるのか不安な気持ちでいっぱいです」と語っていた鹿毛隊員ですが、敷地内の除雪作業から始まるという北海道ならではのスタートに。4月24日には、「DIY講座Vol.1 みんなで解体しよう」を開催。講師には、町内で家具などの制作活動を行っている番匠弘さんをお迎えし、約10名の参加者による押入れや壁、床のフローリングの解体作業が行われました。

今後は、解体作業を行った後、断熱材を入れ、壁を作る予定のこと。完成は今冬を目標としており、完成後は

「移住体験ツアーなどの宿泊施設や、北成地区の方の憩いの場にしたいです」と構想を膨らませます。鹿毛隊員が日々取り組むこのリノベーションの様子は鷹栖町地域おこし協力隊のFacebookでご覧いただくことができます。



▲ DIY 講座 Vol.1 の様子



鷹栖町のリノベ Keyword

○空き家・空き地バンク

鷹栖町内の空き家・空き地を有効活用するため、「空き家・空き地バンク」を開設し、居住希望者に情報を提供しています。

○空き家改修支援事業補助金制度

町内の空き家を改修して定住する方に対し、補助金を交付します。空き家を見つけて住みたいけど、水回りの整備が必要、お風呂やキッチンが古い、壁紙を張り替えたい…。そんな時は、ぜひ補助金をご活用ください。



鷹栖町地域おこし協力隊 Facebook



空き家・空き地バンク



空き家改修支援事業補助金制度

LycopenAGE

リコピナージュ



「オオカミの桃」を使用した お酒が誕生しました！

令和3年4月26日、鷹栖町の特産品オオカミの桃を使用したトマトリキューる「リコピナージュ」が全国発売されました。

このお酒は、平成30年度に包括連携協定を締結した、旭川工業高等専門学校と鷹栖町農業振興公社、鷹栖町が協力し開発。

「リコピナージュ」は、トマトに多く含まれ、抗酸化作用のある「リコピン」と年齢(Age)の造語で、その名のとおり高い美容・健康効果が期待できます。

また、完熟トマトのやさしい甘みと、スッキリとした後味が特徴で、ロックや炭酸割りがオススメです。

希望小売価格は1本(720ml)1,980円(税込)で、鷹栖町近郊ではイオンモール旭川駅前店内「きたキッチン」で販売しているほか、鷹栖町のふるさと納税返礼品としても取り扱っています。鷹栖町自慢の新商品をご賞味ください。



辰巳 遼さんが鷹栖町地域おこし協力隊を卒業しました！

平成30年4月に着任して以来、男子プロバレーボールチーム「ヴォレアス北海道」のセッターとしても活躍しながら、鷹栖町に運動を通じた健康づくりの普及に貢献してくれた辰巳さんは、今年の3月31日をもって鷹栖町地域おこし協力隊の3年間の任期を満了しました。

また、2020-21シーズン限りでヴォレアス北海道を退団。今後はビーチバレーに転向し、2024年のパリオリンピックを目指すこと。

鷹栖町はそんな辰巳さんをこれからも応援し続けます！3年間お疲れ様でした。そしてありがとう。

令和2年11月にたかすメロディーホールで、「どさんこクラシックス」が開催。町ふるさと応援大使のソプラノ歌手・中江早希さんや道内出身の演奏家による楽曲が披露され、盛大な拍手が贈られました。



ふるさとサポーター限定プレゼント

「リコピナージュ」を3名、「鷹栖町産なつぼし450g」を7名の方にプレゼントします。鷹栖町イチオシの特産品を、あなたの食卓にもぜひ。

※申し込み方法などは同封の申込用紙をご覧ください。



～鷹栖の情報発信中！～

FacebookとInstagramでまちの新鮮な情報を発信しています。ぜひ、「いいね！」をお願いします♪また、鷹栖町ふるさと納税の返礼品を、ふるさとチョイスと楽天ふるさと納税の2つのサイトで閲覧することができます。



町ホームページ



Facebook



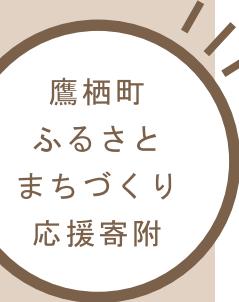
Instagram



ふるさとチョイス



楽天ふるさと納税



【令和2年度の寄附】

件 数:6,413件
金額:116,088,000円
(R2.4 ~ R3.3 月末)

◆ふるさとまちづくり応援基金を令和2年度の町の活動に活用させていただけています。